

のびのび～「やりたい！」がつながる学校～

<教育目標>

主体的・共同的に学び、豊かな心でたくましく生きぬく子どもの育成

『自ら学び、考え、行動する子ども』(知性)

『やさしく、思いやりのある子ども』(敬愛)

『健康で、たくましい子ども』(健康)



発行:令和3年12月1日 発行責任者:校長 善方 威浩

いよいよ12月、2学期の締めくくりです。

昨年の11月下旬は、記録的な暖かさだったようですが、今年は、冬に向かって、気温が低い日が多くなりました。

8月25日に始まった83日間の2学期は、残すところあと17日間となりました。

思い起こせば、2学期のスタート当初は、新型コロナウイルスのいわゆるデルタ株によるものと思われる感染が急激に拡大した時期でした。そのため、夏休み後半に予定していた「PTA資源物回収」や「PTA奉仕作業」を中止させていただいたり、夏休み明けの教育活動の内容や方法を変更する措置を取ったりしました。

幸い今は、新型コロナウイルスの新規陽性者数が激減し、須賀川市でも「0」の日が続いていますが、油断はできません。インフルエンザなどの新型コロナ以外の感染症も流行する時期ですので、学校では、これまで行ってきた感染対策をこれまで通り続けてまいります。

冬休みは12月24日(金)～1月10日(月)まで

昨年度は、臨時休業で実施できなかった授業時数の確保のため、冬休み期間がいつもより短かったのですが、今年度は通常通りです。

下記のような予定になります。

第2学期終業式	12月23日(木)	給食なし、全学年12:10下校
冬休み	12月24日(金)～1月10日(月)の18日間	
第3学期始業式	1月11日(火)	給食なし、全学年11:50下校



なお、冬休み期間の土・日と祝日、12月29日(水)～1月3日(月)は、終日、留守番電話による対応となります。非常の場合は、学校の電話番号にかけ、メッセージを録音してください。折り返し、教頭よりご連絡いたします。

インフルエンザの流行に備えて

例年ですと、そろそろインフルエンザの流行に関するニュースが聞こえてくる頃です。昨年度は、新型コロナウイルス感染防止のためマスク着用やうがい・手洗いを徹底したためか、本校においても流行がありませんでした。

しかし、専門家からは、今シーズンのインフルエンザについて、「大きな流行を起こす可能性」が指摘されています。11月初旬に、これについての文書を保護者の皆様に配付いたしましたが、要点を再度載せますので、ご確認ください。

- (1) うがい・手洗い、マスク着用を、これまで以上に徹底します。予備のマスク2～3枚をランドセルに入れさせてください。
- (2) 学校での児童の発熱や体調不良の場合は、原則として早退させます。
- (3) 校内でインフルエンザの流行が懸念される状況になった場合には、下校時刻の繰り上げや学級・学年閉鎖、行事等の延期・中止を検討し、一斉メール等で連絡します。緊急の判断となる場合もありますので、ご了承ください。
- (4) インフルエンザと診断された場合は「出席停止」となりますが、停止期間は法令により定められています。「もう元気になったから」と、その期間を短縮することはできません。

* 2日目に解熱した場合の例

0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
発症 (発熱等)		解熱				登校可
← 出席停止期間 →						
* 解熱が遅れた場合は、その後2日をおいて登校可となりますので、停止期間が延びることがあります。						

多くの方々に支えられて・・・

11月を振り返ってみても、1日に行った「避難訓練」には須賀川消防署の署員の方々にご指導いただきましたし、10日にはスクールカウンセラーが来校して「ケース会議」を行いました。12日には学校評議員の方々からこれまでの教育活動についてご意見をいただきました。15日には東京から学校教育アドバイザーの村瀬先生においでいただき、全職員で研修をしました。18日には岩瀬図書館の皆さんによる「読み聞かせ会」を行いました。年間を通して畑やEMのご指導をいただいている石井さんもいらっやいました。学校支援ボランティアの保護者の方にも作業をしていただきました。

このように、学校だけではできないことを、より専門的な知識や技能を持った方々にご指導をいただけることは、本当にありがたいことです。学校は、様々な方々に支えられて、日々の教育活動を行っています。



避難訓練での「煙体験」